

報道発表資料

2019年10月31日

テクトロニクス、低電流、大きな負荷容量によるテスト課題に対応した ケースレーの新製品 SMU モジュールを発表

大きな負荷容量、不安定な低電流測定のアプリケーションに最適な、
ケースレーの 4200A-SCS 型パラメータ・アナライザ用モジュール

テクトロニクス(所在地: 東京都港区、代表取締役: Kent Chon)は、本日、[ケースレーの 4200A-SCS 型パラメータ・アナライザ](#)用の新製品 SMU(ソース・メジャー・ユニット)モジュール 2 機種を発表しました。このモジュールは、長いケーブル、複雑なテスト・セットアップによる大きな負荷容量がある場合でも低電流測定を可能にします。このような問題に直面するアプリケーションとしては、LCD ディスプレイ製造、チャック上のナノ FET デバイス・テストが挙げられます。

新製品モジュールである 4201-SMU 型、4211-SMU 型は、長いケーブル、スイッチ・マトリクス、チャック上のゲート・コンタクト、その他のフィクスチャによるテスト・セットアップに特化して設計されています。多くの低電流測定アプリケーションで求められるこのようなセットアップでは、DUT(被測定デバイス)自身の容量が非常に小さい場合でも、SMU の出力における容量は大きくなる場合があります。試験接続容量が非常に大きくなると、結果としての低電流測定が不安定になる場合があります。

新製品のモジュールはこの問題を解決するために、長いケーブルや大きな接続容量の場合でも従来の SMU を使用して電圧を印加し、電流を測定することができます。これにより、研究者、製造試験エンジニアは、トラブルシューティングとテスト・セットアップの再設定に要する時間とコストが節約できます。

テクトロニクス、ケースレー事業部、システム/ソフトウェア事業部長のピーター・グリフィス(Peter Griffiths)は、次のように述べています。「スマートフォンまたはタブレットで最終的に組み込まれる大型 LCD パネルは、省エネルギーのために電流が小さくなっているため、テストでは、複雑なテスト設定によって生ずる大きな負荷容量が大きな問題になっています。新製品のモジュールは安定した低電流測定が可能であり、当社の既存のお客様、または将来のお客様にとって、ただちに大きなメリットとなります」

4201-SMU 型と 4211-SMU 型は、サポートされる電流測定レンジにおいて、現状で可能な 1,000 倍以上の容量でのシステムへの印加、測定が可能です。例えば、電流レベルが 1~100pA の場合、新製品のケースレーのモジュールは 1 μ F の負荷容量の安定度があります。一方、競合製品では、測定安定度が低下する前の最大負荷容量はわずか 1,000pF(1,000 倍も低下)です。

4201-SMU 型、4211-SMU 型は、4200A-SCS 型によるフル・パラメータ解析ソリューションとしてあらかじめ設定された状態での発注、または既存ユニットのフィールド・アップグレードとしての発注が可能です。アップグレードの場合は、計測器をサービス・センタに送り返す必要がなく、現地ですぐに行えますのでダウンタイムを大幅に短縮できます。

4200A-SCS 型について

4200A-SCS 型は、カスタマイズおよび統合が可能な半導体パラメータアナライザです。電流・電圧(I-V)、容量・電圧(C-V)、超速パルス I-V を同期して評価可能であり、半導体、材料、プロセスの開発、製造のスピードを加速します。4200-SCS 型は、最大で 9 台の SMU が設定できます。システムの Clarius ユーザ・インタフェースではタッチ & スワイプ操作またはポイント & クリック操作により、最新の半導体、材料、プロセスの特性評価のためのテストの定義、パラメータ解析、グラフ、自動化が設定できます。

製品価格

4201-SMU 大容量測定用ミディアム・パワー・ソースメータ® 93 万 2 千円 (税別)

4211-SMU 大容量測定用ハイパワー・ソースメータ 139 万円 (税別)

テクトロニクスについて

米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、お客様の問題を解決し、詳細の理解を深め、新たな発見を可能にする、革新的で正確かつ操作性に優れたテスト/計測モニタリング・ソリューションを提供しています。テクトロニクスは70年にわたり電子計測の最前線に位置し続けています。

ウェブサイトはこちらから。 jp.tek.com

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL jp.tek.com

報道関係者からのお問い合わせ先
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話: 03(6714)3097 Fax: 03(6714)3667
Email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクスは Tektronix, Inc. の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。